

古着回収トラック改めましてご紹介します

昨年7月発行の本紙で紹介した古着回収トラックの姿を再度ご紹介いたします。モノクロでは目を見張るような明るさやユニークさを臨場感を以てお伝えする事ができず残念でなりません。カラーでの本紙の印刷は、会の財政上どうしても新年号のみということで今回はチャンス到来とばかり、トラックの両サイドの絵柄を大きく紹介することにしました。この絵柄は昨年ボランティア活動で東京から来市された美術大を卒業した2名の女性達の発案で仕上げたものです。

いわき市内ばかりでなく時には県内も走っていますので、見かけた多くの方達から「超ハデ、でも目立っていいね〜」「明るくて元気が出るよ」「見ると笑顔になってしまうね」と言った嬉しい声が寄せられています。

これからも古着回収に走り廻るトラックを見かけましたらどうぞ応援してください。



いわき地域若者サポートステーションの皆様と共に

働くことに悩みを抱える若者たちへの支援の場である「サポステ」（愛称）の皆様には、昨年収穫時にも応援していただき大きな成果を収めることができました。またコットンボールという花束用パーツ製作でも仕事の一貫として膨大な数を製作して頂き無事完了させることができました。

今年に入って綿繰り作業や次年度に向けての畑の準備作業等山積していることから、話し合いを進めた結果、自立に向けてのジョブトレーニングの一貫として取り組んで頂けることになりました。

1月～3月（綿繰り作業） 3月～4月（畑の耕し等） 4月～5月（ポット苗作りと直蒔き） 6月～9月（草取り作業及ぶ虫捕獲） 10月～12月（収穫作業） 1月～2月（畑の片付け作業等）このように一年を通し切れ目のない作業が続きますが、全国からの支援で入って下さるボランティアの皆様と「サポステ」の皆様と共に新年度取り組んでまいります。



ら・ら・ミュウでコットンベイク販売開始

本会では、いわき市内で収穫されたオーガニックコットンで、これまで様々な製品を製作販売して来ましたが、この1月から「いわきの銘品」を扱っているいわき市観光物産センターの「いわき・ら・ら・ミュウ」の店頭で委託販売して頂けることになりました。

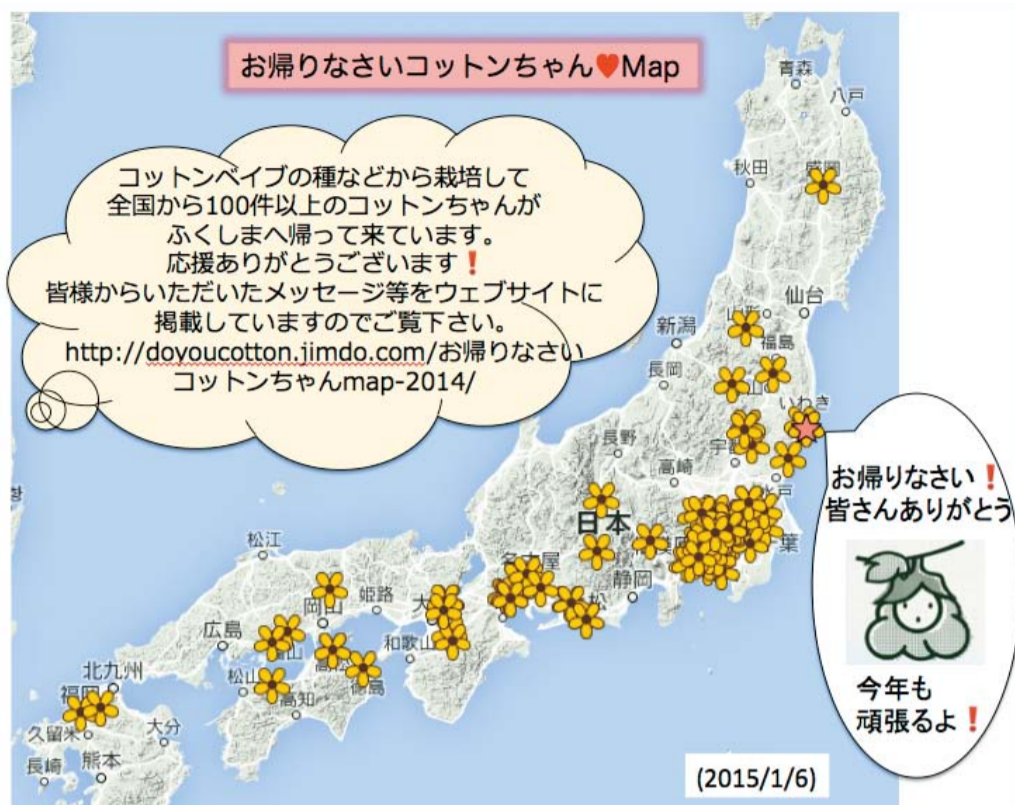
お馴染みのキャップちゃん、ねんねちゃん、ベイブライオン。これらは全て茶綿で作られています。今回初めて登場したペンギン君は白綿で作られています。両羽と頭の帽子と足はフェルトを使っています。黒と黄色の配色がボディの白綿に映えて可愛らしいと評判です。これら人形の製作に携わって下さっているのは、原発事故で避難を余儀なくされた双葉8町村のお母さん達や障がい者施設の方々です。

ペンギン君には「ぼく達は、大震災後いわきの地で栽培したオーガニックコットンの白い綿で作ってもらった人形です。今年誕生したばかりのペンギンです。仲良くしてネ〜」とのメッセージが添えられています。

製品を扱って下さる「いわき・ら・ら・ミュウ」は、いわき市の観光と物産振興の中核的施設でしたが大震災の津波で半壊。現在は見事に復活し、全国からのお客さんで以前の賑わいを取り戻し活気に溢れています。ご来店の際は是非「銘品プラザ」のコーナーに立ち寄ってコットンベイクをご購入下さい。



全国から送られて来てます。



コットンの種をお届けします！

いわき市内を中心に約2.6ヘクタールの畑に、昨年春に蒔いたコットンは収穫がほぼ完了しました。

現在は種と綿を分離する綿繰り作業の時期になります。収穫した綿は乾燥させ枯れ葉等のゴミ取り作業を行った上での綿繰りになります。

今月から2ヵ月間ほど綿繰り作業が続き大量の種がストック出来ます。本会ではこれらの種を、昨年農地での作業や被災地視察及び仮設住宅で交流のため来所された約4000人の方々に対してお届けすることにしました。

自宅で種を蒔き楽しみながら育てることを通し、オーガニックコットン栽培の素晴らしさを全国の皆様に味わって頂きたいと思えます。そして福島復興への心を寄せていただければ幸いです。そのほか種を入手したい方は事務局までご連絡ください。20粒程の種と蒔き方の説明書を添えて差し上げます。

イエローキャンペーン 私達が担当してます

イオンいわき店では毎月11日、幸せの黄色いレシートキャンペーンというイベントを開催しています。当日、その日お客さんが受け取るレシートは黄色です。市内のボランティア団体や障がい者施設など登録14団体の中から自分が応援したい団体にレシートを投函して行くものです。その上でレシート総額の1%が登録団体に寄付されるのです。それぞれの団体では自分たちの活動を理解していただきたいと、毎回スタッフが店頭で元気に呼びかけを行っています。本会からも毎月2名のスタッフが、時には親子で呼びかけに参加しています。1月11日は成人式に参加するため美しく着飾った晴着姿の女性が笑顔でレシートを投函してくれていました。



私たちの活動を会員として支えて下さい。
会費納入をよろしくお願い致します。

会費：活動会費（実際に活動に参加される方と、会報の講読という形で支援して下さる方） 2,000円/年
賛助会員（資金的な面から支えて下さる方と法人・団体会員） 10,000円/年
郵便振替（02110-0-24908）でお送りください。